

どこまで必要？中小企業のカーボンニュートラル

～ 自社がとるべき対応を見定めるために ～

地球温暖化による気候変動リスクが世界的な課題として捉えられているなか、日本国内でも政府が2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目標として掲げたことにより、各分野でカーボンニュートラルの動きが加速しています。特にグローバル企業をはじめとした先行して取り組んでいる大手企業が、今後、サプライチェーン全体での脱炭素化を目指すなかで、その取引先である中小企業にも大きな影響が及ぶことが予想されます。

官公庁や金融機関、コンサルティング会社等からカーボンニュートラルに関する様々な情報やサービスが提供され始めているものの、自社はこれから何を、どのように、どの程度取り組めばよいのか、また、もし取り組まなかった場合にどのようなリスクがあるのかについて、悩まれている経営者の方も少なくありません。

今回、独立行政法人中小企業基盤整備機構中小企業アドバイザーとしてカーボンニュートラルオンライン相談窓口を担当する北林氏を講師にお招きし、そもそもカーボンニュートラルとは何か、影響の大きい業種業態は何か、具体的な取り組みはどのようなものになるのかなどを解説いただきます。

■ 概要

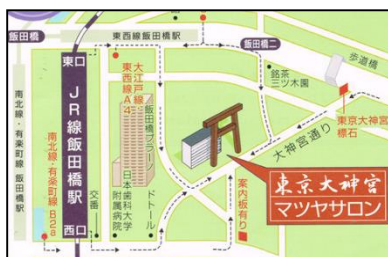
●開催日時

2022年11月16日(水) 午後2時～4時

●開催場所

東京大神宮マツヤサロン「瑞穂の間」

千代田区富士見2-4-1



●参加費 無料

●定員 100名

定員によりご参加いただけない場合はご連絡いたします

●申込方法

下記に必要事項をご記入のうえFAXいただくか、
東商マイページよりイベント番号「200692」で
ご検索をいただき、お申込みください。

検索 🔍

東商マイページ

FAX: 03-5275-7287

東京商工会議所 千代田支部 行

●セミナーの内容

- ・そもそもカーボンニュートラルとはなにか (地球温暖化、経緯、国内外の動き)
- ・中小企業へのどんな影響がある? (影響と対応、メリット・デメリット)
- ・カーボンニュートラルに向けた取り組み方 (測定、省エネ、再エネ、カーボンオフセット)
- ・中小企業が活用できる支援施策 (補助金、相談窓口)

●講師紹介

HKスモビ・テック研究所
代表・中小企業診断士

北林 博人氏
きたばやし ひろと



通信事業会社で全社の環境対策・CSR推進を担当した後、環境・エネルギーに関する研究開発に従事。環境・CSR経営推進、LCA・環境影響評価システムの開発、気候変動リスク評価・脱炭素エネルギー技術の研究、省エネ・地球温暖化対策の政策調査の経験による技術的な知見を活かして中小企業のカーボンニュートラル・脱炭素経営の支援を目指す。ライフワークとして気象と気候変動に関わりたい。また、通信に関わる半導体技術について研究開発の実績有り。

【問合せ先】

東京商工会議所 千代田支部 担当：大野
(TEL:03-5275-7286)

どこまで必要？中小企業のカーボンニュートラル（2022年11月16日） 参加申込書

会社名			
参加者名		役職	
所在地			
TEL		FAX	

◆ご提供いただいた情報は、各共催者が参加者名簿として、またセミナーの企画・運営・実施のために使用する他、関連するアフターサービス、必要な情報の提供及び各種ご案内（DM及びFAX）のために使用することがあります。なお、個人情報の共同利用等の詳細につきましては、各社のプライバシーポリシー等をご参照ください。共同利用する個人データについては、各共催者がそれぞれ責任を持って管理いたします。

◆今後のFAX案内が不要の場合はお手数ですが、右のチェックボックスに印を入れ本紙をFAXにてご返送ください → (案内不要)